

平成27年度 指定管理者年度総合評価表  
(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 7月11日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市休日夜間急病診療所		
所在地	八戸市根城八丁目8番39号		
施設概要	構造	鉄筋コンクリート造 2階建 449.26㎡	
	建築工事費	155,527千円	
	開設年月日	昭和60年11月1日	
指定管理者	名称	一般社団法人 八戸市医師会	
	代表者	会長 高木 伸也	
	所在地	八戸市青葉二丁目17番4号	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	医療の提供、施設・設備等の維持管理に関する業務		
市所管課 (問合せ先)	健康部総合保健センター推進室		
	電話	0178-43-9473 (直通)	
	E-mail	hokencenter@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	急病診療所は、八戸市及び周辺地域の住民、また帰省された方々など多くの患者様が利用され、県南地域の救急医療に多大な貢献をされており、さらには市内3公的病院と連携し、必要に応じて患者様を搬送するなど、一次救急医療の使命を十二分に発揮し、地域住民からはより一層の安心と信頼を得ているものと確信している。
今後の目標	救急医療の貢献はもとより、医師及び職員のスキルアップを図り、患者様とのコミュニケーションを充実し、所長を中心に医師及び職員が一丸となって、患者様やその家族から最上の安心と信頼を得られるよう、業務を遂行して参りたい。

■市(所管課)の総合評価

評価	ゴールデンウィークや年末年始など繁忙期には業務基準書で定められている以上の人員を配置するなど、急病患者である利用者の待ち時間短縮への対策に努め、当市の一次救急医療体制に大きく貢献しており、適切に施設・設備・備品の管理が行われていた。
指摘事項	特になし

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

## ■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	八戸市休日夜間急病診療所条例施行規則に定める受付開始時間が遵守されていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	◎	業務基準書で示された以上の管理・運営に必要な人員及び資格者を配置していた。 ・繁忙期（ゴールデンウィーク・年末年始等）には人員を通常時より増員して対応していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。 ・最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。 ・年1回職員の健診等を実施し、福利厚生に努めていた。
従事者の教育・研修	◎	従事者の教育や研修が非常に良く行われていた。 ・指定管理業務に支障がない範囲で随時必要な研修会を行っていた。
緊急事態への対応	◎	事故、災害等の緊急事態への準備が非常に良くできていた。 ・緊急事態の対応マニュアル及び連絡網を作成し、各職員に配布するなど周知徹底を図っていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い	○	八戸市休日夜間急病診療所条例に定める算定方法により算定した額に基づいた利用料金であり、適切であった。
使用料の徴収事務 ※徴収委託をしている場合	○	文書証明手数料の徴収事務が適切に行われていた。 ・報告及び入金ともに迅速かつ的確に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の職員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
付保する保険 ※協定書で指定管理者に保険加入を指定している場合	○	協定書で指定する保険に加入していた。 ・火災保険、施設賠償責任保険に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の点検や修繕等が適切に行われていた。

備品の管理	○	備品の管理を適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

## 2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
利用状況	—	急病診療所という性格上、利用者（＝急病患者）の増加を目指すものではないため評価不能。（利用者の増減は流行病などに左右されるため） (利用患者数) ・平成25年度 20,441人 ・平成26年度 19,286人 ・平成27年度 18,050人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	八戸市夜間急病診療所は、一次救急医療施設という位置付けから、患者の容態によってより高度な医療が必要な場合、二次・三次救急医療機関等との連携が必要となるが、八戸市医師会内の救急医療委員会、勤務医部会の救急医療対策小委員会、救急二次医療打合せ会議において諸問題を協議し、円滑な連携が行われるように努めていた。

## 3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																					
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。 (単位：円) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">収入①</td> <td>利用料金</td> <td>180,010,000</td> <td>199,271,951</td> <td>214,661,022</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>35,639,000</td> <td>35,639,000</td> <td>35,639,000</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>0</td> <td>74,300</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>215,649,000</td> <td>234,985,251</td> <td>250,300,022</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支出②</td> <td>人件費</td> <td>170,890,000</td> <td>171,890,107</td> <td>181,803,071</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>5,920,000</td> <td>5,724,488</td> <td>5,892,338</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>17,279,000</td> <td>17,199,679</td> <td>18,020,750</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>1,550,000</td> <td>2,400,000</td> <td>2,400,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>195,639,000</td> <td>197,214,274</td> <td>208,116,159</td> </tr> <tr> <td colspan="2">次年度修繕料繰越金③</td> <td>74,300</td> <td>176,140</td> <td>74,300</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収入－支出(①－②－③)</td> <td>19,935,700</td> <td>37,594,837</td> <td>42,109,563</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利用料金	180,010,000	199,271,951	214,661,022	指定管理料	35,639,000	35,639,000	35,639,000	修繕料繰越金	0	74,300	0	計	215,649,000	234,985,251	250,300,022	支出②	人件費	170,890,000	171,890,107	181,803,071	維持管理経費	5,920,000	5,724,488	5,892,338	事業費・一般事務費	17,279,000	17,199,679	18,020,750	租税	1,550,000	2,400,000	2,400,000	計	195,639,000	197,214,274	208,116,159	次年度修繕料繰越金③		74,300	176,140	74,300	収入－支出(①－②－③)		19,935,700	37,594,837	42,109,563
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																			
収入①	利用料金	180,010,000	199,271,951	214,661,022																																																			
	指定管理料	35,639,000	35,639,000	35,639,000																																																			
	修繕料繰越金	0	74,300	0																																																			
	計	215,649,000	234,985,251	250,300,022																																																			
支出②	人件費	170,890,000	171,890,107	181,803,071																																																			
	維持管理経費	5,920,000	5,724,488	5,892,338																																																			
	事業費・一般事務費	17,279,000	17,199,679	18,020,750																																																			
	租税	1,550,000	2,400,000	2,400,000																																																			
	計	195,639,000	197,214,274	208,116,159																																																			
次年度修繕料繰越金③		74,300	176,140	74,300																																																			
収入－支出(①－②－③)		19,935,700	37,594,837	42,109,563																																																			

## 4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	—	利用者（＝急病患者）に対し、アンケート調査をするのは急病診療所という性質上なじまないため評価不能。
施設概要(利用方法)の周知	○	新聞紙面（デーリー東北、東奥日報）や市のホームページ、わが家の健康カレンダー等に掲載し、周知した。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・館内に投書箱を設置し患者等からの苦情・要望を受付けていた。 ・定期的に所長を中心にスタッフのミーティングを行い、常に利用者への対応に気を配っていた。

苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。 ・H25年度0件 ・H26年度0件 ・H27年度0件
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行なわれていた。 ・医療廃棄物の管理を徹底し、運搬・処理にも万全の注意を払った。 ・施設内のごみは分別し、可能なものはリサイクルに回している。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	<b>実施状況</b>
	建物は半年に1回、機械、設備は3ヵ月毎に点検を実施し、特に異常等は見られなかった。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	<b>実施状況</b>
	毎月の当番医表及び地域別患者数、受診者数、診察収入、窓口収入等速やかに報告されていた。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	1回	3月17日	GL、担当	施設の管理・運営に関する総合調査
	<b>実施結果</b>			
・適正な施設管理及び運営が実施されていた。				

※GL：グループリーダー